

# 保育者の自己評価

谷 頭 こ ども 園

調査期間:令和5年11月 対象者:18名

# 評価結果

01

保育者の理念・保育観

02

年齢別クラスの実践

03

行事

04

保護者・地域社会・関係機関との連携

05

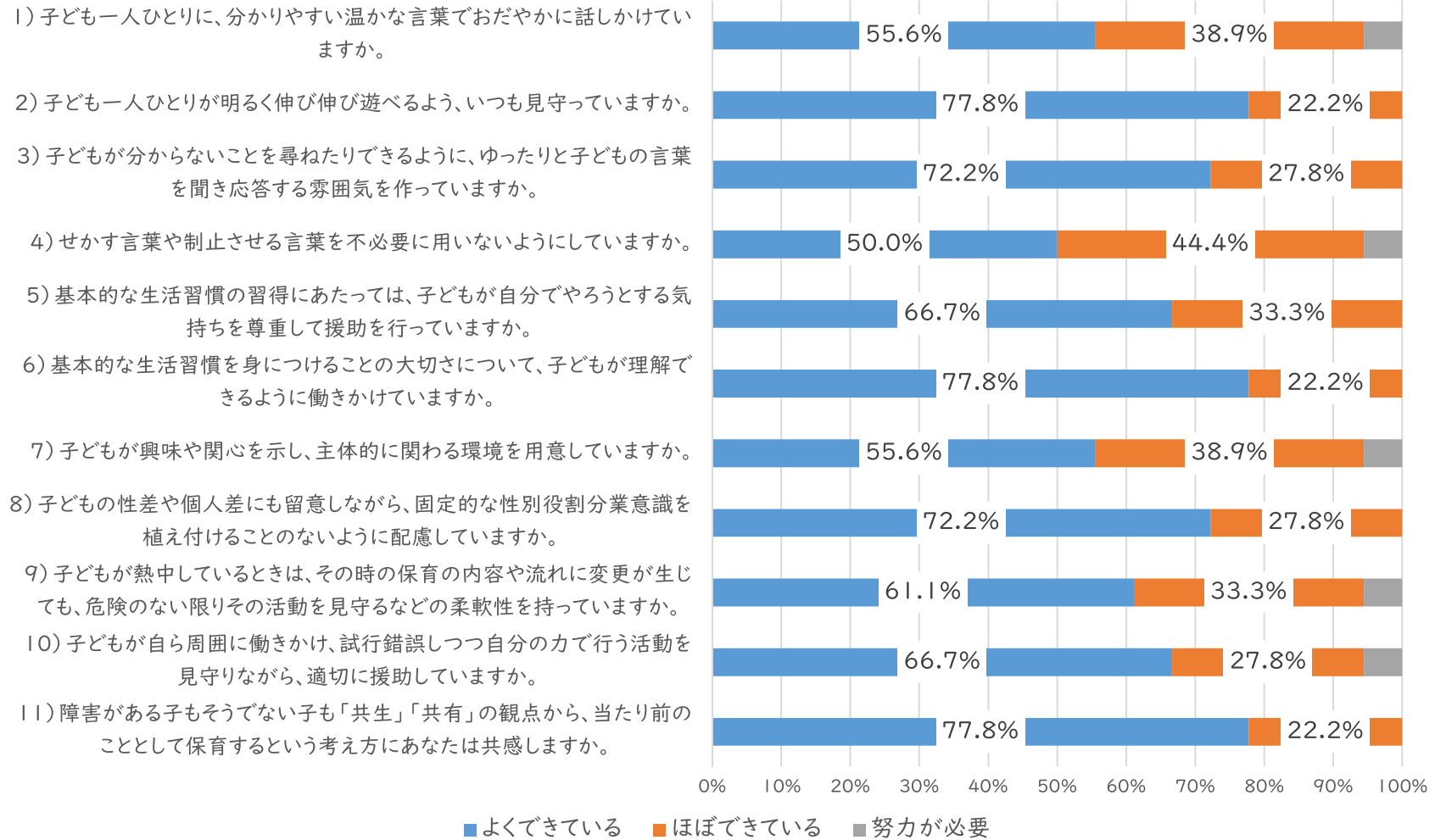
園の職務・役割分担

06

保育者としての資質向上

# 1

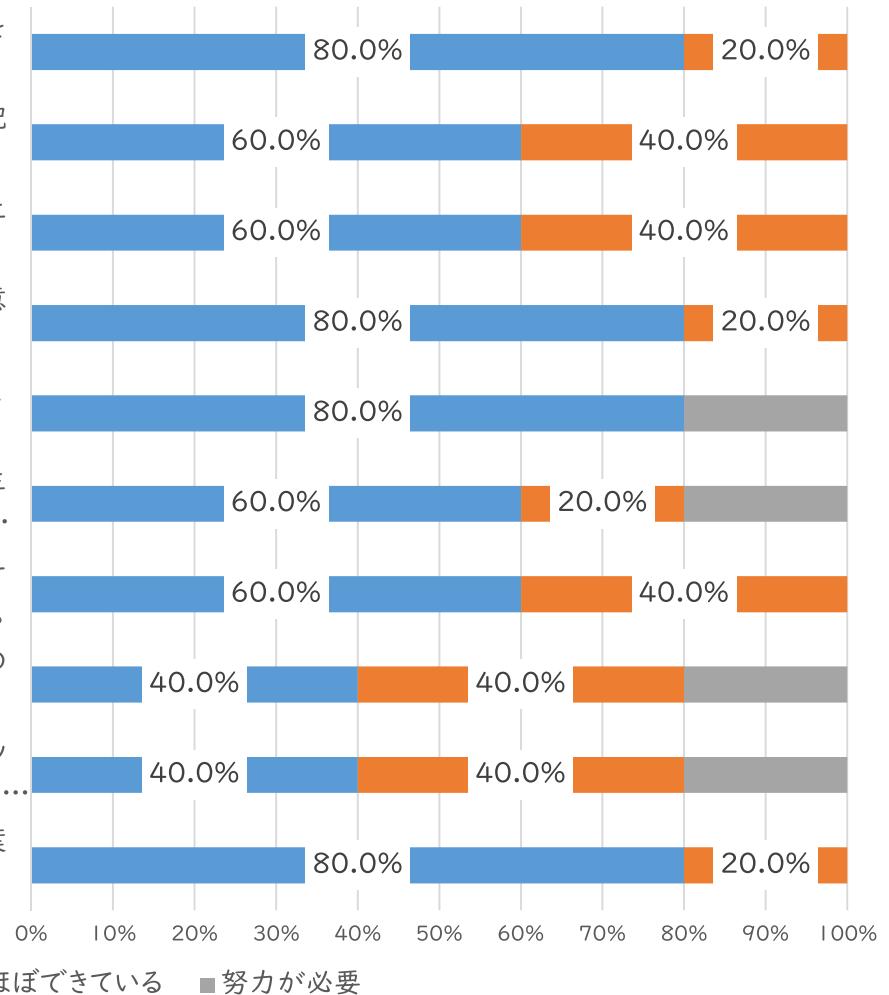
## 1. 保育の理念・保育観について



# 2

## 2. 0歳以上児クラスの実践について

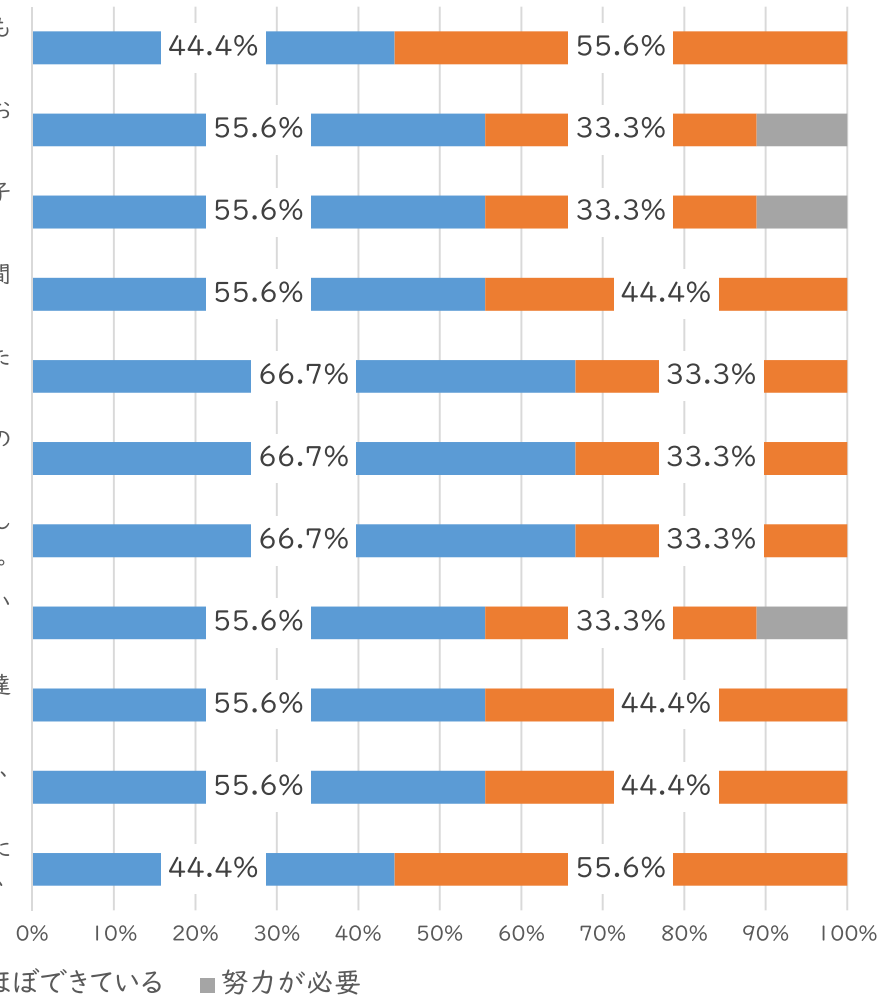
- 1) あなたがどんな状態にあるときにも、赤ちゃんの笑顔やしぐさを  
かわいと感じることが出来ますか。
- 2) 自分の服装の色合い、頭髪・爪などの清潔や、室内の清掃にも配  
慮していますか。
- 3) 赤ちゃんの目の動き、泣き声、しぐさ、片言をメッセージとして受け止  
め、ほほえみ、要求に応じる言葉をやさしく返していますか。
- 4) 喃語には、ゆったりと応えたり、やさしく話しかけたりして、発語の意  
欲を育てていますか。
- 5) 一人ひとりの生活リズムや欲求、その日の体調等を把握した上で、  
睡眠の時間を調節したりする柔軟性を持ち合わせていますか。
- 6) 一人ひとりの子どもの出生時の状況、その後の発育・発達など、生  
育歴を細かに把握するとともに、保護者の状況などの背景も理解し…
- 7) 哺乳瓶の消毒、調乳、沐浴の仕方など基本的な事柄や、子ども一  
人ひとりの健康状態などを、随時職員相互で確認し合っていますか。
- 8) 離乳食は、家庭と連携をとりながら、一人ひとりの育ち具合やその  
日の体調に合うように工夫していますか。
- 9) おむつ交換は「きもちいいね」などやさしく声をかけたり、マッ  
サージしたりして、排便の回数、便性を把握して臀部を清拭していま…
- 10) 絵本を見せながら、その子の指さすものに答えたり、やさしい言葉  
を添えたりして、あなた自らもそのやり取りを楽しむことができますか。



# 2

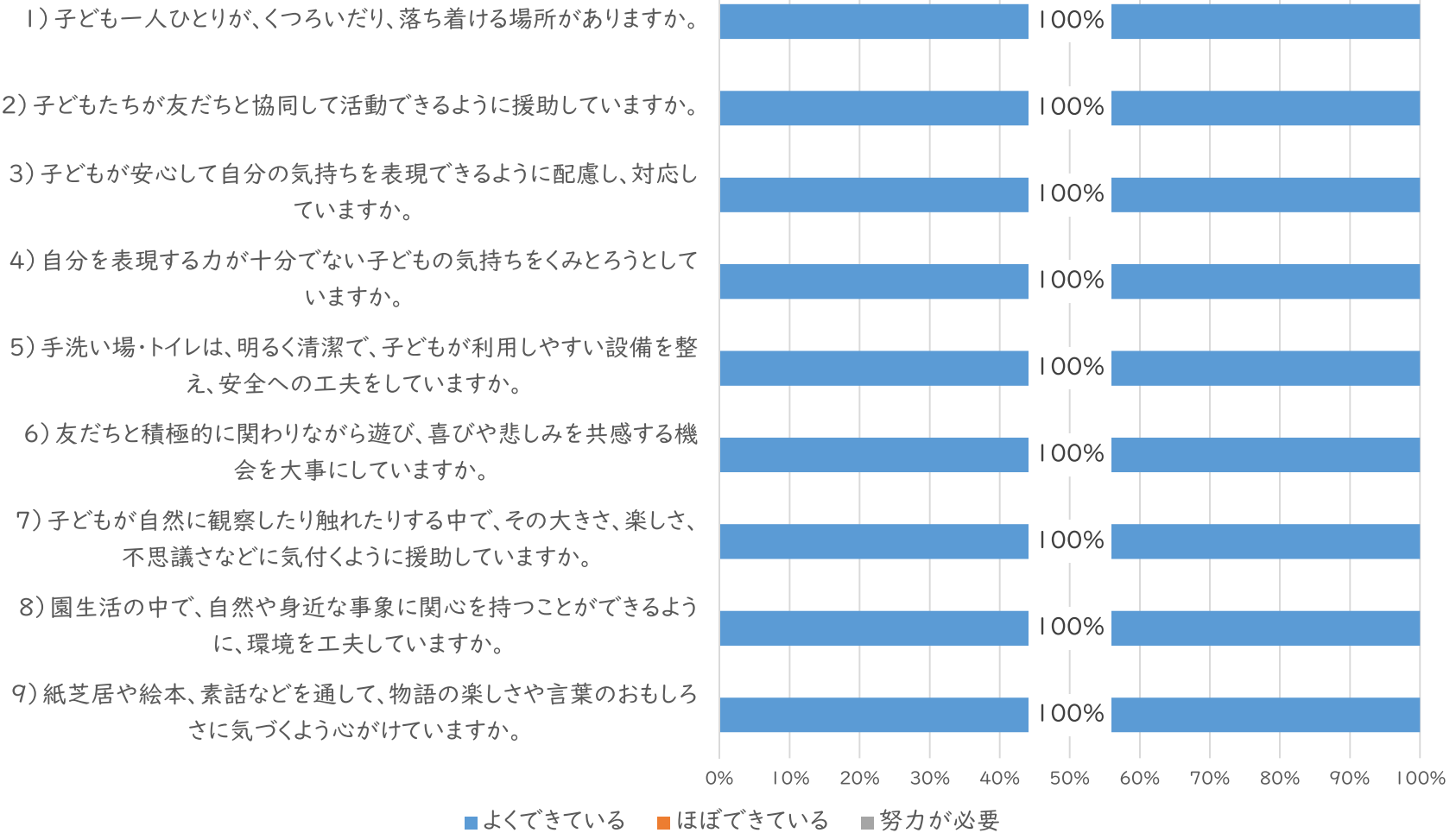
## 2. 1, 2歳以上児クラスの実践について

- 1) 子どもと会話をするときに、その子の目線に合わせて話をゆっくり聞いて、子どもの話したい気持ちや伝わった喜びを共感していますか。
- 2) あなたは自分の表情に配慮しながら、子どもにわかるように、ゆっくり、はっきり、おだやかに、具体的な短い言葉で語りかけていますか。
- 3) 探索活動が十分行えるよう、安全にはよく気を配りつつ、環境を整えたうえで、子どもが要求する行動を容認できていますか。
- 4) 着替えや食事などの時には、その子に応じた手助けや言葉かけをしながら、時間を要しても自分からしようとする気持ちを大切にしていますか。
- 5) 食べ物をこぼしたり汚したりしながらも、子どもが自分で食べる意欲を育てるために、楽しい雰囲気の中で食事ができることを第一に考えていますか。
- 6) 手洗い場・トイレは、明るく清潔で、子どもが利用しやすい設備を整え、安全への工夫をしていますか。
- 7) 散歩の時、保育者も一緒に楽しみながら、花や葉、虫や動物などを見つけたりして、子どもとともに自然物や動物への興味・関心を持つことを大切にしていますか。
- 8) あなたは子どもの「これなに?」、「どうして?」などの繰り返しの質問に、忙しいときでもできるだけその都度応えようとしていますか。
- 9) 自分のことは自分でしようとする意欲を持つよう励ましたり、見守ったり、その後達成感を味わえるように配慮していますか?
- 10) 「できない、やって!」と甘えてくるときは、その都度、その子の気持ちを受け止め、一人ひとりの発達に応じて要求を満たす援助をしていますか。
- 11) 自分の思いどおりにならず、おこったり泣いたりする子どもに対して、ていねいに話してきかせたり、気持ちを切り替える時間をとり、ゆったりと待つことができますか



# 2

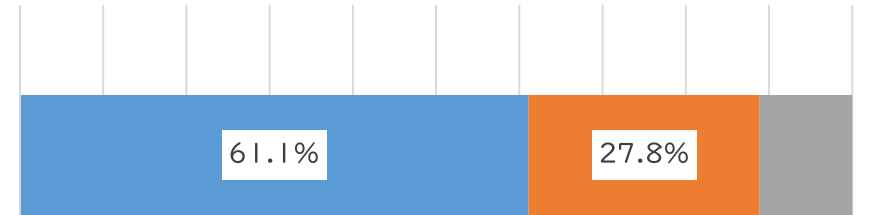
## 2. 3歳以上児クラス(3・4・5歳児保育)の取組について



# 3

## 3. 行事について

1) 「行事」はみんなで楽しむとともに、一人ひとりが十分に自分の力を発揮できるようになっていますか。



2) 「行事」が子どもの生活や遊びから発展していくように、日常の保育の積み重ねの結果となるよう心がけていますか。



3) 保護者が参観する「行事」のときには、保護者の評価にあまりとらわれず、日常の子どものありのままを見てもらう気持ちのゆとりをもっていますか。

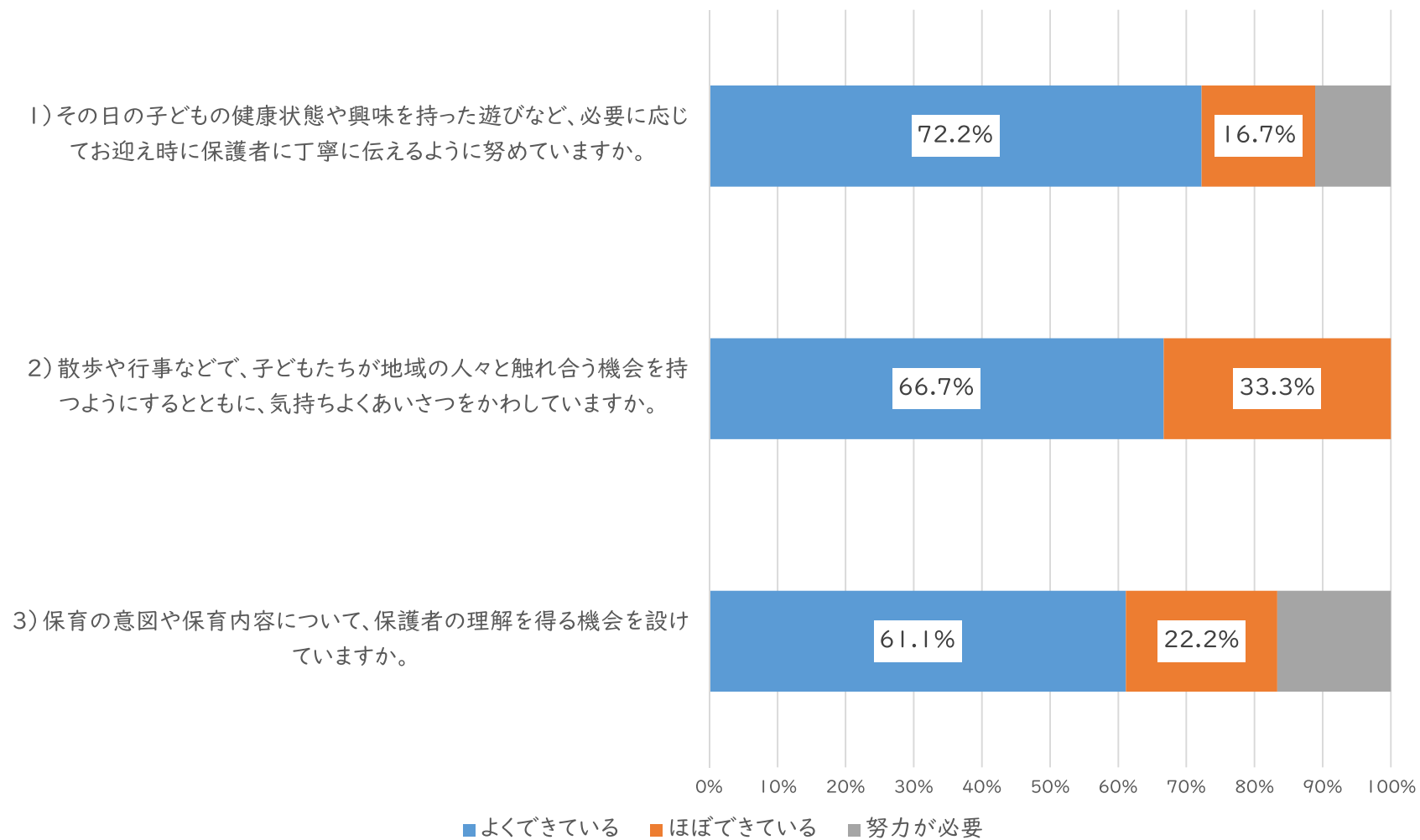


0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

■ よくできている ■ ほぼできている ■ 努力が必要

## 4

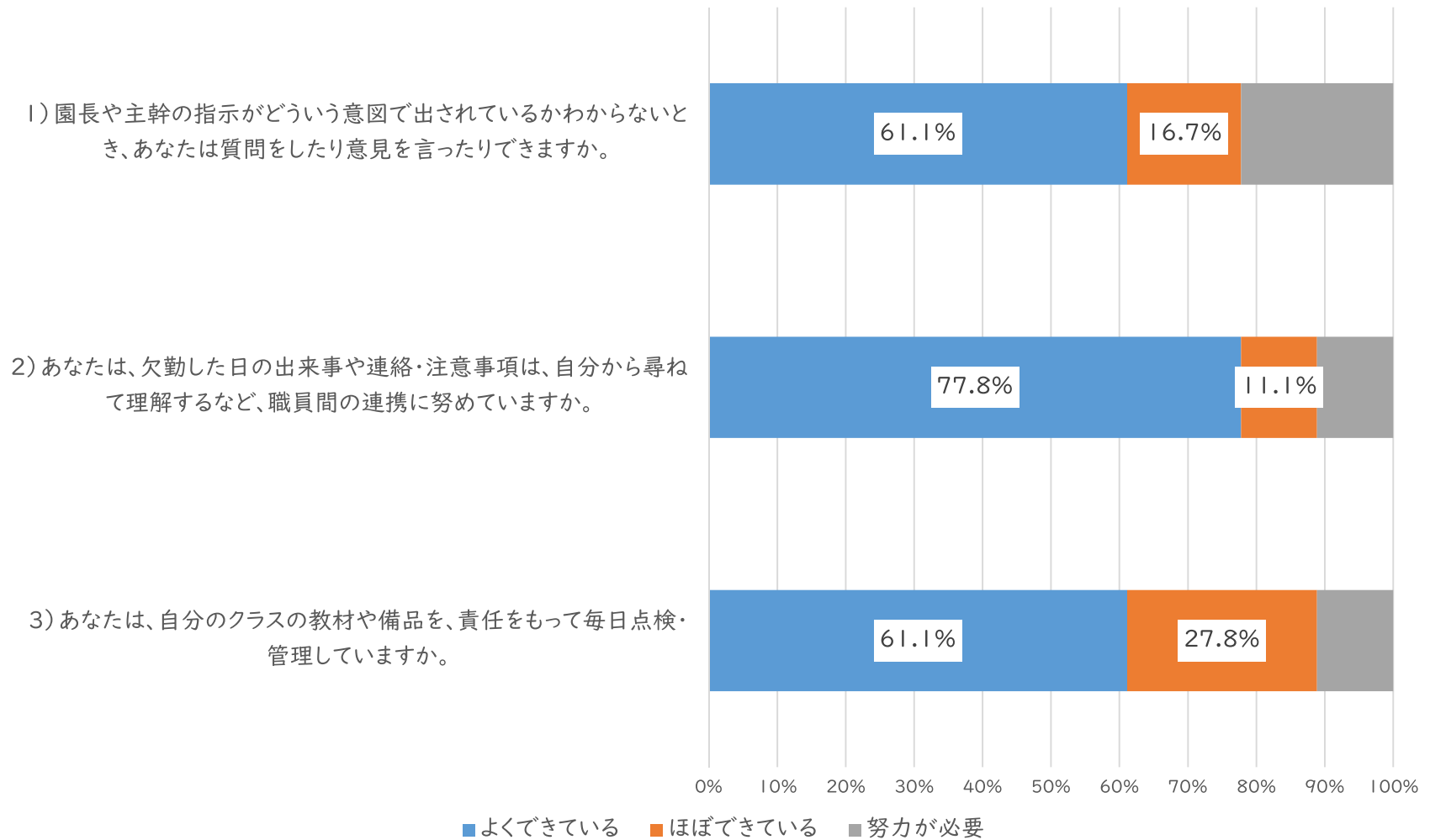
## 4. 保護者・地域社会・関係機関との連携について





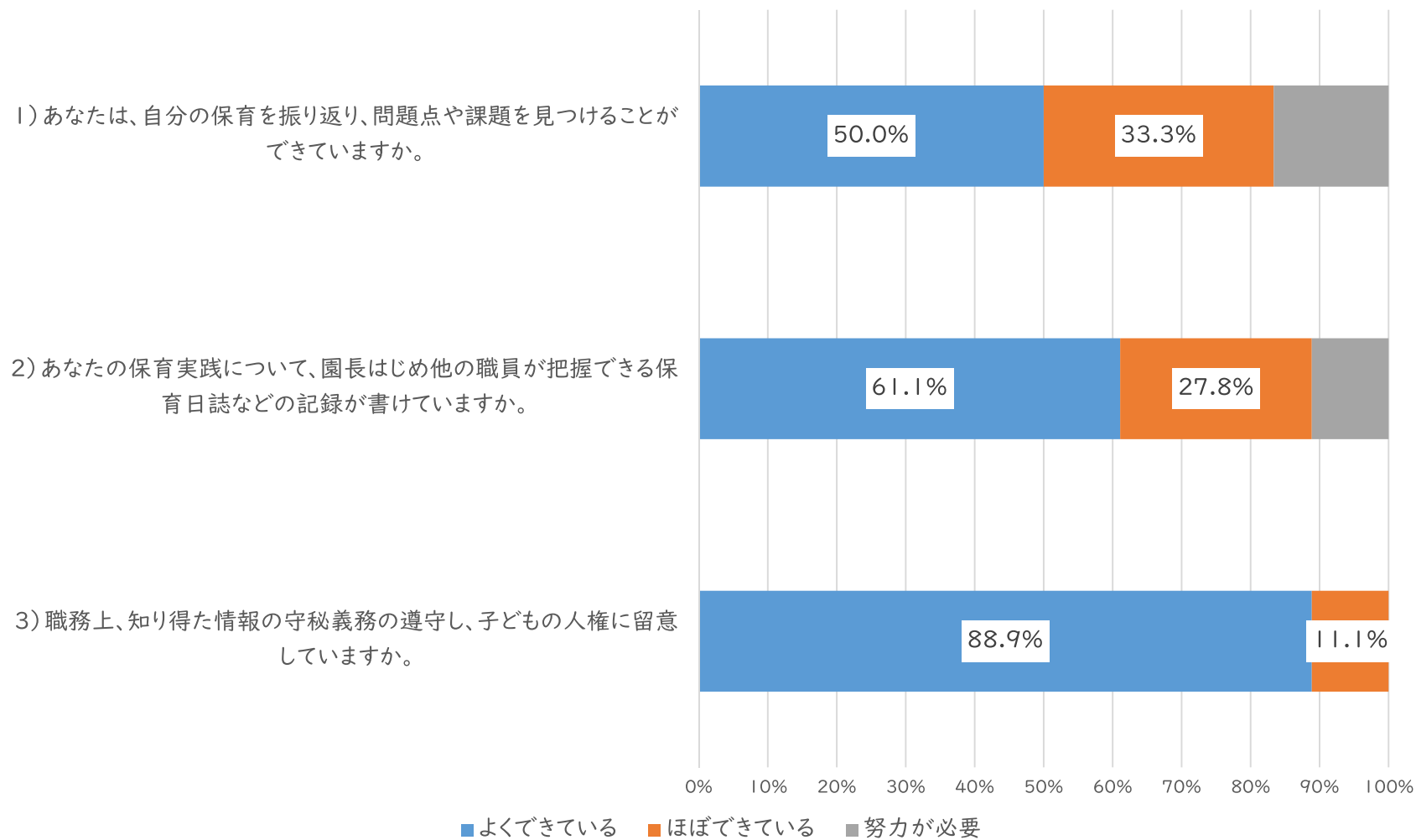
## 5

## 5. 園の職務・役割分担について



## 6

## 6. 保育者としての資質向上について



## 自由記述

7. 保育実践、保育の質向上など、  
今後の保育・教育について話したいこと、  
園長や主幹へのご提案等がありましたら、  
ご自由にお書きください。

---

①フリーさんがいてくださると助かります

②色々な約束事がある中でもっと子供達がのびのびと遊べるよう、室内もだが戸外の遊びも広げていきたい

③カンファレンス等を行って行きたいが、人材にゆとりがなくなかなか出来ない状況である

## 自由記述

8. 働き方、仕事の進め方など、園の運営がよりよいものとなるようなアイデアを募集しています。ご自由にお書きください。

---

① 7.5時間の勤務時間内に研修などを入れていただきたい

② 多くの研修等に参加をさせていただいているが、日中の業務内に出来な  
いだろうかと考えています

# 調査の概要



令和5年11月

施設に勤務する  
保育者を対象に  
自己評価を実施  
(アンケート)



調査対象者

0歳	5名
1,2歳児	9名
3,4,5歳児	9名

合計18名



令和5年11月

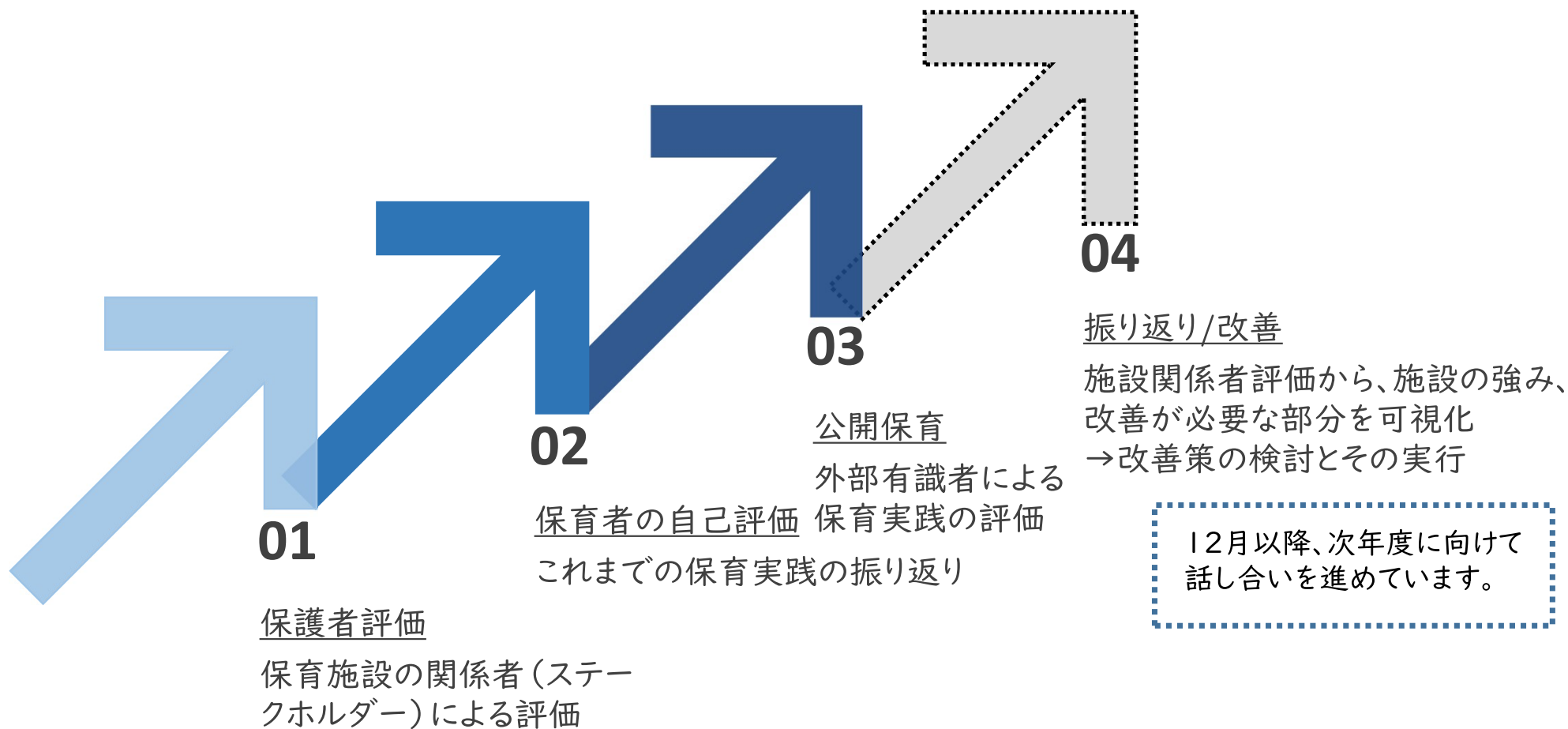
調査結果の取り  
まとめ(報告)



令和5年12月～

公開保育、保育  
者の自己評価、  
保護者評価の  
結果をもとに、振  
り返り

# 施設関係者評価を踏まえて



子どもたちが主体的に、安全・安心に  
生活できる保育施設に向けて

---

令和5年度 施設関係者評価  
保育者の自己評価結果  
園長 金丸 恵美子